

令和8年度大分県地域おこし協力隊活動支援事業企画・運営委託業務
仕様書

1. 本仕様書は、令和8年度大分県地域おこし協力隊活動支援事業企画・運營業務委託を実施するための仕様書である。

2. 業務の目的及び内容は次のとおりとする。

(1) 事業の目的

隊員ごとの活動内容に即した支援を行うことで、隊員がより円滑に地域協力活動を実施・継続できる環境を整え、任期終了後における県内への定住推進を図ることを目的とする。

(2) 事業の対象者

大分県内の地域おこし協力隊、地域おこし協力隊OB・OG、大分県内の地域おこし協力隊として活動を検討している者、行政職員

(3) 事業の概要

県内に着任している地域おこし協力隊が、活動や退任後の定住に向けた研修や隊員同士の交流の機会の創出及び活動内容、制度に関する相談対応サポートの実施。

○上記目的の達成に寄与するものであれば、事業内容の形態は問わない。

○市町村職員の市町村担当者会議は委託外で県が企画・実施予定であるため、今回の提案内容には含めないこと。

○大分県内の地域おこし協力隊員の人数推移は別添のとおり。

(4) 事業に係る条件等

○県内全域の地域おこし協力隊員、行政職員を対象とする事業であること。

○協力隊活動の充実や、任期後の定着に資する事業であること。

○隊員が着任している市町村との連携が十分に図られる事業であること。

○地域おこし協力隊員のニーズを踏まえ、柔軟に対応できる事業であること。

(4) 事業の内容

各事業の開催時期については、県と相談の上、決定すること。

①自治体訪問事業

地域おこし協力隊を委嘱している県内自治体を訪問し、本支援事業内容について説明を行う。

対象：地域おこし協力隊員、行政職員

②初任者研修・ステップアップ研修

隊員の任期に応じた研修会を各年2回開催する。

なお、開催場所については大分県と協議するものとする。

対象：地域おこし協力隊員、行政職員

③分野別情報交換会

地域おこし協力隊員の活動分野や興味分野ごとの交流会を年2回開催する。

(例：観光、農業、地域振興、移住・定住)

なお、開催場所、開催分野については大分県と協議するものとする。

対象：地域おこし協力隊員、行政職員

④起業研修

地域おこし協力隊退任後に向けた起業研修を年2回実施する。

なお、開催場所については大分県と協議するものとする。

対象：地域おこし協力隊員、行政職員

⑤地域おこし協力隊PR事業

大分県が開催する移住相談会に参加し、地域おこし協力隊制度に関するセミナー及び移住相談ブース対応を行う。

開催場所については、東京都、大阪府、福岡県各1回を予定

対象：移住相談会参加者

⑥個別相談対応

地域おこし協力隊員や行政職員から相談事項があった際の相談対応を行う。相談方法は問わないが、必要によっては訪問による支援も行う。

対象：地域おこし協力隊員、行政職員

⑦大分県採用の地域おこし協力隊支援

大分県が採用する地域おこし協力隊に対し、着任後の訪問による支援を行う。

対象：大分県採用地域おこし協力隊員

3. 機密保持及び個人情報の保護

受託者は、この業務に関し、知り得た業務上の機密を他に漏らし、又は他の目的に使用してはならない。受託者は、この業務に関し、必要な機密情報（相手方から提供を受ける技術情報及び行政の運営上の情報等で、秘密である旨を示されたものをいう。）及び個人情報（生存個人に関する情報であって、特定の個人を識別することができるもの（他の情報と照合することにより、特定の個人を識別することができることとなるものを含む。）をいう。）の取扱いについて、別紙「機密保持及び個人情報保護に関する特記事項」を遵守しなければならない。

4. 契約期間

契約締結の日から令和9年3月12日まで

5. 委託予算限度額

7,000,000円（消費税及び地方消費税含む）

<委託費に含まれるもの>

当該業務の企画・実施に係る一切の経費

6. その他

本業務委託の実施について、疑義が生じた場合は、必要に応じて双方の協議の上、定めるものとする。